

Pastor J.D. Farag 2019 9.3

良い結婚生活とは？（新約聖書：コロサイ人への手紙 3章18～19節）

<https://www.youtube.com/watch?v=SUgB9esblho>

皆さん、コロサイ3章をお開き下さい。今日は18節、19節の2節だけです。この手紙を、章から章へ、節から節へと見ていっています。どうぞお立ちになって、私が読むのについて来てください。

座ったままが良ければ、そのまま大丈夫です。使徒パウロはここで、続けてこのコロサイにある教会へ 聖霊によって書いています。18節からです。

コロサイ3

18 妻たちよ。主にある者にふさわしく、夫に従いなさい。

19 夫たちよ。妻を愛しなさい。つらく当たってはいけません

これは、このままで、かなり明白なので、祈って終わりましょうか。

・・・祈りましょう。

主よ、あなたの御言葉を感謝します。今日、私たちの前にある、あなたの御言葉であるこの箇所を感謝します。私達は、聖霊が必要です。私達に、見る目と、聞く耳を与え、あなたが今日、このあなたの教会にいるあなたの民である私達に語る事を、受け取る心を与えて下さい。私達は、この事を求めます。イエスの御名によって、アーメン。

どうぞお座りください。

皆さんはきっと、私が今日、何を話すのだろうかと考えているでしょう。私が望んでいるのは、今日の説教が、結婚生活に関して助けになり、励ましになる事です。そこで、今日ここにいる人の中で、こう思っている人が居るでしょう。「私は結婚してないよ。」「失礼してもいいですか？」一いいえ。前の扉に、警備員がいるので、皆さん、もう出られませんよ。私は冗談っぽくこう言いましたが、私が言った言葉の中の真剣な側面は、こうです。

結婚とは、縮図であって、いうならば、私たちの花婿であるイエス・キリストと 私達花嫁である教会との関係の描写です。この点、この理由の為に、クリスチャンの結婚の重要性は、どれだけ誇張しても足りないでしょう。

ところで、今日ここにいる皆さんの結婚している方に言いますが、この事の為に、サタンはあなたの結婚を憎んでいるのです。この事のために、サタンはあなたの結婚生活を攻撃する為に何でもし、決して止めないのです。あなたの結婚生活が表している事のゆえに、彼はあなたの結婚生活を憎んでいるのです。なので、私は今日皆さんに、クリスチャンの結婚生活についてお話ししたいと思います。

さらに特定して言えば、「結婚生活とはどういうものか？」「クリスチャンの良い結婚生活とは どういうものなのか？」それはどんな感じなのか？私達は、ここの2節だけ取り上げています。とても、簡単に要約されているのです。しかし、ここに問題があります。悲しい事に、今日、私たちの目の前に与えられている箇所は、よく間違っ解釈される箇所なのです。理由はこれです。聖書真理の間違った解釈は、聖書的でない結末をもたらします。特に、「従う/submit」という単語の 本当の意味の解釈に関して。そこで私は、妻である方々に、寛大でいて下さる事をお願いする必要があります。

今日、夫をひじで突かないで下さい。私は今日これから、主に夫達に対してお話しします。

なぜなら、問題があるのはここだからです。どうか、よく聞いてください。

私達の妻は、私たちに従うべきです。

そうですね？

「アーメン！それを説教して下さい！」

しかし、これがどういう意味か、あなたは本当に理解していますか？ こう質問できるかもしれません。

「これにセットで、何が付いて来るか知っていますか？」

結婚生活において、夫としてのあなたの責任です。

この「従う/submit」ですが、これとは別の英単語があれば良いのに、と私は思います。

英語に限らず、アラビア語でも、「従う」ではなく、別の単語があれば良いのにとおもいますよ。

「女性よ、私に従いなさい！」 男性方、妻たちに こんな風には決して言わないで下さい。「従う」という言葉は、地位や権威という考えを伴います。軍隊では、色々な階級があります。大将があり、大佐があり、少佐があり、大尉があります。火曜日に、私の娘が ミズーリのUSS退役の式典で、国家を歌う特権を頂きました。メインスピーカーは、2つ星の海軍大将でした。まず初めに、彼女は本当に素晴らしかった！ ありがとうございます。とにかく... ちょっと試してみただけです。皆んな驚かされましたよ。そして、私は、2つ星の海軍大将が、船上を歩いてくる時、敬意を示しました。そして全員が立ち上がり、注目しました。彼の階級に" 従った/submit"のです。私の理解では...もし私が間違っていたら、正される必要がありますが、私が聞いたのは、アメリカ合衆国で2つ星海軍大将は 12人しかいないという事です。私が知ったのは、5つ星海軍将軍はもう居らず、4つや3つ星でさえ、すごく珍しいのです。マック、そうですね？ 私間違ってますか？

「12人以上はいる？」 そうですか。

しかし、これが階級という言葉の意味です。これが、クリスチャンの結婚生活の中で、"従う"という言葉の意味することです。良いですか。神が夫にその階級、権威を与えたのです。より高い階級ですが、しかしそれは、男性が下の階級よりも優れているという意味ではなく、男性が高い階級を与えられたので、女性が男性よりも劣っている という意味ではありません。Warren Wiersbeはこの事を、最高に良い表現をしています。

「軍隊で仕えたことのある人々なら、誰でも知っていますが、階級とは秩序と権威に関わる事であり、価値や能力に関連するのではない。もし権威のレベルがなければ、軍隊は混乱するであろう。だから、従順無しには、社会も混沌とするであろう。」

この退役式の中で目立っていた事の一つは、"秩序/順序"です。階級があるがゆえに、それはとても規律正しいかったのです。

次に、もしかしたら、これは、使徒パウロがエペソの教会へ書いた5章と少し似ているようです。

有名で、良く知られている章です。それは、使徒パウロがこれを エペソ5章で書いているからです。

彼は実際に、妻が夫に従うとはどういう意味なのかを詳しく説明しています。もしかしたら、私たちが今まで教えられてきた事と違い、ショックを受けるかもしれません。責任は、夫にかかっているのです。妻を愛する事です。面白い事に、2週間前、私は結婚式を行いました。私はまたやりました！ 今回は警告は無しで。いつもは、私が花婿の事を知っていれば、私は事前に彼に警告を与え、彼に知らせ、使徒パウロがエペソ5章で、夫に何と言ってるかについてを、少し話すのです。妻を愛することについてです。3回も。彼は夫にこう言っています。

エペソ5

25キリストが教会を愛し、 教会のためにご自身をささげられたように、 あなたがたも、自分の妻を愛しなさい。

「夫よ、妻を愛しなさい...」

私はずっと夫の方を見て話し、妻の方にはこう言いました。

「あなたとも話すけど、私はあなたの夫に少し話す必要があるから。なぜなら、責任は彼にかかっているから。もちろん、君にもあるんだけど、彼から始める必要があるんだ。なぜなら、夫には3回も、妻を愛しなさいと言われていたのだから。」

エペソ5

25キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも自分の妻を愛しなさい。

エペソ5

28夫も自分の妻を自分のからだのように愛さなければなりません。

エペソ5

33自分の妻を自分と同様に愛しなさい。

時々私は、少しだけ楽しむのが... いえ、たくさん楽しむのが、エペソ5章で3回出てくる箇所を読んだ後、私は花婿に質問するのです。彼は、自分の妻をこんなにも、こんな方法で愛するようにと強く勧められる。そして私は、彼に質問するのです。

「君はこれをどうする？」

私はこの返答が大好きです。いつもこんな感じなのです。

「分からないよ...」

「分からないよ。どうすればいいんだ？」

これを可能にする、唯一の道は、あなたの人生の中で、聖霊の力に頼ることだけです。そして、あなたの結婚生活の中心に、イエス・キリストを置き続ける事です。男性の皆さん、責任はあなたにあります。夫として、妻を愛する。興味深いのは、使徒パウロは妻には一度もこう言わなかったのです。「妻よ、夫を愛しなさい。」それは、どこにも見つかりません。しかし、何がみつかるかと言うと、「妻よ、夫を敬いなさい。」これはこんな感じです。3回「夫は妻を愛しなさい。」「夫は妻を愛しなさい。」「夫は妻を愛しなさい。」そして妻には、「妻は夫を敬いなさい。」どういうこと?! 夫には3回妻を愛しなさいと言われていたのに、妻には1回だけで... それはほとんど、5章の28節だったと思いますが、最後の節に付け加えたような感じで、パウロはこう言うのです。「妻は夫に従いなさい。」

「妻は夫を敬いなさい。」

パウロは、何を言っているのか? パウロが聖霊によって語っているのは、もしあなたの夫が、あなたをこのように愛するなら、あなたは彼を敬う事を拒否する事は出来ない。なぜなら、神があなたをそのように創ったからです。言い換えると、これほどに愛されている妻がいるなら、その妻は、自分の夫を尊敬しており、夫に従う事に何の問題もないのです。

D・Martin Lloyd Jonesはこう言っています。

「妻を愛さない限り、自分が妻の頭であるという資格は、その夫はいない。だから、統治する夫には、愛の統治とルールがあるべきだ。それは、愛のリーダーシップ/指導権である。」

そして、多大に尊敬されるその愛のリーダーシップは、あなたの模範次第です。

私なぜこう言うのか、説明します。

パウロが夫は妻を愛しなさいと言う前に、彼は始めにエペソ5章21節でこう言っているのです。これが面白いのは、私たちはこの箇所を見逃してしまいがちだからです。

「おお、私たちは素早く聖句を暗記して、引用して、さっき読んだコロサイの箇所のように、『妻よ、夫に従いなさい。』アーメン!」

えっと、良いですか？ その箇所の前にまず、エペソ5章21節を引用するべきですよ。何人かは、すでに開いていますね。良いですね。何と書かれていますか？聞いてください。いきますよ？

エペソ5

21キリストを恐れ尊んで、互いに従いなさい。

「何だって?!」

「つまり、夫は妻に従うべきだっていうのか?!」

「私の家では、そんなことはありません。」

「私が私の家の頭だ。」

「でも、あなたの妻は首ですけどね。」

「家族の中で、私がズボンを履いているんだ!」

ああ、しかし、もしかしたら、あなたの妻が、あなたがどのズボンを履くべきか、意見を言えるのでは？ それでも私は、牧師として、夫婦に聖書に基づいたカウンセリングを施さなければなりません。お互いにへりくだり、お互いに従い合うようにと。もし、プライドが夫婦間の対立の中心にあるなら、――そして、確かにそれが存在します。ならば、へりくだる事が、夫婦間の対立への解決になると言えるのではないですか？

では、私の妻がこの礼拝には居ないので、私はこれが出来るのですが、彼女は第二礼拝に来るので、全く違うメッセージになるでしょう。

皆さんに、私の結婚生活についてお話ししたいと思います。もちろん、妻はいつもこの礼拝をオンラインで観れるのですが、私は彼女のコンピューターのリンクをブロックしなければなりません。とにかく...

私達の結婚初期の頃... 私はこれを、かなりオープンに率直に話します。私がどれだけ、夫として最低だったか。私と妻は今年は、結婚31年目を祝います。ありがとう！主を讃えます！しかし、私が皆さんに言わなければならないのは、今私が知っていることを、結婚当初のあの時に、知っていたら良かったのにと。知っていたら、私がどれほど救われたことか。皆さんがお互いに会話せず、交わらず、互いに無視し合っている時が、どんな感じか分かりますよね？「彼女が私のところへ来るべきだ。」「彼女が間違っている。」向こうで彼女が何と言っているかという、「彼が私のところへ来るべきだわ。」「彼が間違っている。」

そして時には、悲しい事に、何日もこれが続きうるのです。聞いた話を思い出しました。ある男性がこう言ったのです。

「いいかい？妻と私は、日が沈むまで 怒ったままでいない事を決心したんだ。どんなことがあっても、どれだけ時間がかかっても、 私たちがベッドに入る前に、争いを解決すると。時には、午前2時になる。最終的に妻が、私の前で四つん這いになり、私にこう言うんだ。『布団から出てきて、男らしく戦いなさいよ！意気地なし!』」

そして、それが何日も続くと、どうなりますか？ 男性方、私はあなた達に言っています。責任はあなたにかかっています。リーダーの見本として、もし、まず初めに、全く信じられないという表情をする私の妻と、皆さんの妻が同じなら、もし、あなたが彼女の元へ行き、へりくだって、こう言ったらどうなるでしょうか？

「ハニー、本当にすまなかった。私がただ... 私が悪かった。あれは間違いだった。」

彼女の答えという...

「私の夫に何をしたの？あなたは誰？この男は誰？」

それでもまた私は、イエス・キリストを尊んで、お互いに進んでへりくだり、互いに従い合いなさい、と夫婦にカウンセリングしなければならないのです。もし、イエスキリストが結婚の中心であるなら、あなたはそれを主に対してしているのです、と。

締めくくりに入ります。何人かの人は思っているでしょう。

「ああ、イエス様感謝します...」 「どうか、これを終わらせてください... 本当に居心地が悪いです...」
熱心な勧めをもって、終わっていきたいと思います。

初めに、夫の方へ。皆さんどうか、スクリーンに映る時、夫として私自身も含まれている事を ご理解ください。

〈スクリーン〉 『あなたの妻が尊敬したい夫であれ』

私が結婚式を行う時はいつでも、それは健全な行動なのですが、私は主に、私の内なる心を探ってもらわなければならない、そして私は、妻にも同じように尋ねるのです。夫の皆さん。私たちは、私たちの妻が尊敬したいと思う男にならなければなりません。

同じことを別の言い方で言っても良いのでしょうか？ 愛のある夫、神を敬う夫になりなさい。そうすれば、あなたの妻は、否定出来ないのです。キリストが教会を愛したように、彼女を愛し、自分を捨てて、自分を彼女に捧げなさい。

”友のために、妻のために自分の命を捨てること、これ以上に大きな愛はない。”

彼女がそのような究極の愛を受け取るなら、彼女は... 「わお...！」と。いいですか？あなたの唯一の後悔が何かというと、あなた自身が”もっと早く”、へりくれば良かったという事です。素晴らしい決断をした時の、私の唯一の後悔ということ、もっと早くにしておけば良かったという事。私達の結婚生活初期に、私はただ一人になって、私たちの夫婦関係に関して、主の前に出なければならなかったのです。もちろん私は妻を愛しています。私は本当に愛しています。私は12歳の娘サビアに、先週こう言ったのです。私はあなたのママを、結婚した時よりも、今日の方がもっと愛している。それは真実です。愛は成長し、成熟しています。

ところで、付け加えて言っても良いのでしょうか？ 男性方、あなたの息子たち、彼らは、あなたが彼らの母親をこのように愛するのを見る必要があるのです。

彼らには模範が必要です。彼らは、神を敬うクリスチャンの夫婦関係が、どうあるべきかを見る必要があるのです。なぜなら、もし主が来るのが遅れ、彼らが成長して結婚するなら、彼らは、教えられた通りではなく、見て来た通りに振舞います。それは、あなたが彼らの母親に接する姿、愛する姿を、彼らがどう見たのか。最後にもう一つ。これは妻に対してです。よく聞いてください。あなたは、主に従うように、夫に従う必要があります。「いいですか、先生。敬意をもって言いますが...もし、あなたが私の夫を知っていたら、そんな事は言えないでしょう。」

いいですか。主に夫を対処してもらいましょう。実際先週、ある人が私に話してくれたのです。妻たちは、あなたの夫に従い、そして身をかめなさい。その時、神がやってくれます。言わせてもらうと、私はそれを証明する傷跡がありますよ。そこで、これには限定する事があります。もし夫が、何か聖書的でない事、不道德な事、明らかに違法の事をあなたに要求する時、その場合は完全に違います。聖書的でない事、違法や不道德な事であるなら、あなたは夫に従ってはいけません。しかし、もし、あなた方の意見が違い、岐路に立っていて、あなたが夫の意見に反対のとき... 男性方、聞いてください。神があなたの妻に、いわゆる”女性の直感”を与えているのです。それは、男の助け手として、神が妻に与えている識別力なのです。ああ...私は妻に耳を傾けておけば良かったと思った事が何度ある事でしょう。彼女がこう言う時です。

「私はこれについて、何か平安がないの。」

私は... 「平安がないって、どういう意味だ?! 考えるまでも無いじゃないか! 私がこの家の主だ! 私が決める事だ!」

彼女はこんな風に、「分かったわ...」

そして、私は過去を振り返って見ると、いつも後悔するのです。「ああ、彼女の言う事を聞いておけば良かった。」と。神は私の助け手としての妻を通して、私に語りかけていたのです。生まれという標識を掲げ、それをするなど。私達が投資していた事に、彼女は平安を感じておらず、そのお金が今あったら良いのにと、思うのです。きっと、教会の土地の支払いに充てられた事でしょう。彼女は「これについて、何か平安を感じないの。」ここが問題なのです。男性方！私達男性はとても論理的なのです。「何がいけないんだ?!」「...いや、私はただ、平安を感じないの。」

私達は「なぜこれをすべきで無いか」の理由を、行間を開けて、2ページ分の論理的な説明を求めています。彼女たちには、それは出来ません。女性には、男性にはない聖霊に対する敏感さがあるのです。

神がそれを女性に与えたのです。だから夫である皆さんは、キリストを敬うとき、妻達に従うのです。

ともかく、ここで意見が分かれていますとしましょう。お互いに譲れない。そこで夫が、前に進む、前進すると決意するならば、あなたは夫に従うのです。繰り返しますが、それが違法でなく、不道徳的でなく、聖書である場合は、です。いいですね？なので、妻は主に従うように夫に従い、その時、すべきことはこれです。まず初めに、夫のために、祈ってください。これが一番です。次に、主に信頼する事。主が夫に対処して下さいますから。主が、主のやり方で、夫に対処して下さい。もし夫が、あなたとの一致がないまま、前に進むのなら。これは実践的で、以前にもお話しした事がありますが、私の妻と私が何年もの間、ものすごく助けになった事です。私達は、重い問題や、重要な決断を夜には決して話し合いません。なぜなら、私たちは疲れており、そういう時はいつも、言い争いで終わる可能性が高いからです。神の恵みは朝毎に新しく、良い睡眠は、全てを変える事が出来ます。皆さんが夜に言い争う時、どうなるか知っていますか？怒りを持ったまま日が沈み、あなたが翌朝目覚めると、あなたは何について言い争っていたか、思い出せないのです。そうですね？なので、快く意見の不一致を認め、日が沈むまで、怒ったままでいないようにしましょう。なぜなら、それは悪魔に足場を与える事になるからです。あなたが起きると、煮えくり返るように、さらに怒って...敵にそんな事、させてはいけません。なので、私たちはいつもお互いにリフレッシュするまで待ち、私達は時間を一緒に過ごし、私達は主と共に時間を過ごし、一緒に祈る時間をとり、一緒にコーヒーを飲み... コーヒーはかなり助けになりますね。そしてその時に、それらの決断に取り掛かるのです。本当に、私達の助けになった事です。妻の皆さん、あなたの夫に従いなさい。そして、主が夫に対処して下さいと、信頼するのです。そして夫の皆さん、最後にこれをお伝えしたいと思います。繰り返しますが、私自身も含め、私達の妻が従いたいと思う男になりましょう。神の男になりましょう。妻が魅力的だと思う、神を敬う夫になりましょう。祈りましょう。

天のお父様、この2節を感謝します。

主よ、結婚という契約と、それが象徴していることに感謝します。

主よ、この教会での結婚生活の為に祈ります。オンラインチャーチのためにも。

主よ、苦しみや憤りがあるところに、癒しがあるように祈ります。

主よ、裏切りや不貞のある所に、癒しがあるように祈ります。

主よ、夫である男性たちの為に祈ります。

主よ、あなたが、聖霊によって、私達を神の男、神の夫として下さるように。

イエスの御名によって、アーメン。

メッセージby JD Farag牧師カルバリーチャペルカネオヘ

<http://www.calvarychapelkaneohe.com/>

Calvary Chapel Kaneohe 47-525 Kamehameha Hwy. Kaneohe, Hawaii

筆記hukuinn7